

令和5年9月28日

各位

茨城県信用組合

令和5年度「しんくみブランド表彰」優秀賞を受賞しました

茨城県信用組合（水戸市、理事長 渡邊 武）は、全国信用組合中央協会より、下記のとおり令和5年度「しんくみブランド表彰」優秀賞を受賞しましたのでお知らせします。当組合の受賞は、昨年度に引き続き2回目となります。

信用組合は、営利を目的とせず、相互扶助（共助の精神）のもとに活動する金融機関です。地域経済の活性化や社会・コミュニティの課題解決に向けた取組み、各種の社会貢献活動等、相互扶助を具現化した活動に日々取り組んでおります。

「しんくみブランド表彰」は、これら信用組合業界の諸活動を多くの方に知っていただき、信用組合の基本理念である相互扶助と存在意義をより一層訴求することを目的に、令和3年度より実施しているものです。

記

活動名称：JR 東日本㈱水戸支社との連携協定を活用した「地域共創モデル」の取組み

活動内容： 当組合は JR 東日本㈱水戸支社と「地域活性化連携協定」を締結しており、鉄道資産を活用した商談会の開催や、首都圏駅構内等での催事出展の機会を取引先に提供するなど、販路拡大に向けた伴走支援による事業者の企業価値向上に取り組んでいます。

「金融×鉄道連携」による信用組合が持つ取引先のネットワークと鉄道事業者の販売網を活かし、個別の事業者への課題解決に留まらず、地域全体の交流人口・関係人口の増加を見込める取組みとなっています。



【参考：全国信用組合中央協会 HP】 <https://www.shinyokumiai.or.jp/>

以上